

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31202	国際理解 Understandings International Affairs	鈴木 尊士			2	選択	1・2前期

科目の概要

本科目は、国際理解や多様性理解について深めるため、日本を含めた世界各地の文化（衣食住、世界遺産）、ニュースや紛争から問題点を発見し議論し分析することを通して、社会人基礎力の一つである、課題発見能力を養うことを目指す。授業では、①受講生の関心領域と合わせながら、6つのグループがそれぞれ世界の6つの地域（日本、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、アフリカ）を分担して、各自が選んできたニュースを報告、解説する。この時、司会グループ、コメントグループをあらかじめ定めて置き、議論を円滑に進める。この役割を毎回ローテーションしていく。②授業をきっかけに身近な日常に存在する国際的な状況に関わる問題を自ら発見・分析し、解決への道を探る。この授業では、ディプロマ・ポリシーの①④⑥に相当する。これらを身に付けるために行う。

学修内容	到達目標
① 国際理解に際し、日本国内においても行動様式や価値観の多様性が存在することをを知る。 ② 身近な日常に溢れる国際的状況に関わる問題を発見し問題意識を持つ。 ③ 発見した事例に関し、自らの考えをまとめグループで議論し、理解を深め、発表する。	① 国際理解に際し、地域・時代・国によって行動様式や価値観の多様性が存在することを理解し、具体的な事例を用いて説明することができる。（ディプロマ・ポリシー①④に相当する） ② 些細な日常に溢れる国際的状況に関する事例を自ら発見し疑問をもち、説明することができる。（ディプロマ・ポリシー③⑥に相当する） ③ 発見した事例に関し、なぜ問題に思ったのか、自らの考えを整理し表現するなど、他者と議論ができる。（ディプロマ・ポリシー①②③④⑥に相当する）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性
	働きかけ力
	実行力
考え抜く力	課題発見力
	計画力
	創造力
チームで働く力	発信力
	傾聴力
	柔軟性
	状況把握力
	規律性
	ストレスコントロール力

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。プリント（資料）を適宜配布する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
①授業で扱う事例をきっかけに、普段から身近な日常に目を向け、国際理解に関連する事例を見つけるよう心がけてください。 ②情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用してみてください。	授業と関係のないこと（例えば、授業と関係のない私語、スマートフォンの使用、他の授業の課題を行うなど）は厳禁とする。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	50	①	✓			身近な日常で国際理解に関する事例を発見し、何が問題なのか、なぜ問題なのか自分の考えをまとめる。レポートは1000字以上とする。 具体的なテーマは授業内で発表する。
				②	✓			
				③	✓			
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	20	①	✓			課題①：コメントシート(20点) 授業で理解したことを自らの言葉で表現し、コメントシートとして提出する。 ※文字数、提出回数、期限、書き方等は授業で指示する。
				②	✓			
				③	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓			・与えられたテーマについてグループで議論を行い、発表する(4回×5点=20点)。 ※発表の仕方は授業で指示する。 ・グループで議論を行う際、積極的に発言できれば4点 ・グループでの議論をまとめ、発表ができれば5点。
				②	✓			
				③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			【主体性】グループ議論の参加態度や発言内容、コメントシートに基づき評価する。 【実行力】グループ活動時の様子(積極的に発言しているかなど)に基づき評価する。 【課題発見力】コメントシート、グループ議論での発言内容、グループ発表の内容に基づき評価する。評価はレポートの点数に反映される。 【創造力】コメントシート、グループ議論での発言内容に基づき評価する。 【発信力】グループ議論において、自分の考えを他者にわかりやすく述べているかに基づき評価する。 【傾聴力】グループ発表に対する質疑内容やコメントシートの書きぶりに基づき評価する。ただ感想を書くのではなく、自らの意見を述べることを望ましい。 【規律性】遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動はせず、授業を円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 【柔軟力】議論の場で自分と異なる価値観や視点に対して、耳を傾けることができ自らの言葉で述べているかに基づき評価する。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A(優) ・身近な日常にある国際理解に関わる事例を自ら発見し状況を把握し、何が問題となっているのか、またなぜ問題だと思うのか説明することができる。 ・グループ議論で、他者の意見を聞き視点や価値観の違いを認識しつつ、積極的に他者の意見と自分の意見がどのように異なり同じなのかまとめ、説明することができる。 ・A(優)の基準に加え、発見した事例を自分の問題として置き換え明確に理解し、理解したことを自分の言葉で説明することができればS(秀)とする。	B(良) ・身近な日常の中で国際理解に関する事例を自ら発見し、具体的に述べるることができる。 ・何が問題なのかを把握し説明することができる。 C(可) ・毎度のコメントシートの提出がなされている。 ・グループ議論に参加し自分の意見を述べている。 ・条件を満たしたレポートの提出がなされている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	ガイダンス ・授業の進め方や課題の確認 ・グループの作成とメンバー同士の相互理解を深めるためのグループワーク ・「国際理解」について導入	・講義・解説 ・グループワーク ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・授業の進め方や課題について説明を聞くことができる。 ・受講生同士交流することができる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『日本の衣食住文化、宗教、民族』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) 国際理解についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
2	日本の衣食住文化、宗教、民族について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『日本の領土問題』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) 日本の衣食住文化、宗教、民族についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3	日本の領土問題、直面している課題について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『アジアの衣食住文化、宗教、民族』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) 日本の領土問題についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	アジアの衣食住文化、宗教、民族について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『アジアの紛争』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) アジアの衣食住文化、宗教、民族についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	アジアの紛争について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『ヨーロッパの衣食住文化、宗教、民族』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) アジアの紛争についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
6	ヨーロッパの衣食住文化、宗教、民族について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『ヨーロッパの紛争』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) ヨーロッパの衣食住文化、宗教、民族についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	北・南アメリカの衣食住文化、宗教、民族について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『北・南アメリカの紛争』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) 北・南アメリカの衣食住文化、宗教、民族についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
9	北・南アメリカの紛争について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『オセアニアの衣食住文化、宗教、民族』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) 北・南アメリカの紛争についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
10	オセアニアの衣食住文化、宗教、民族について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『オセアニアの紛争』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) オセアニアの衣食住文化、宗教、民族についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	オセアニアの紛争について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『アフリカの衣食住文化、宗教、民族』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) オセアニアの紛争についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12	アフリカの衣食住文化、宗教、民族について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『アフリカの紛争』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) アフリカの衣食住文化、宗教、民族についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	アフリカの紛争について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『世界の政治と平和』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) アフリカの紛争についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	世界の政治と平和について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・グループディスカッションで意見を述べることができる。 ・他者の意見を聞くことができる。 ・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『今後の日本と諸外国との関係』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) 国際平和についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15	国際理解と今後の日本と諸外国との関係について学ぶ	・講義・解説 ・グループワーク ・発表 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(復習) 15回を振り返り、一番関心を持ったテーマはなんだったのか、なぜ関心を持ったのか、自分はそのテーマについてどのように考えどのような行動を起こそうとしているのかを考査する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7	ヨーロッパの紛争について学ぶ	・オンデマンド ・講義・解説 ・コメントシートの記入・提出 ・授業中に出す課題に対してフィードバックを行う。	・授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	(予習) 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向けて、『北・南アメリカの衣食住文化、宗教、民族』についての予備知識を得ておく。 PCを用いて次週のテーマに関連するニュース記事を読む。 (復習) ヨーロッパの紛争についてまとめ理解を深める。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力